



名寄市立大学図書館

図書館だより

図書館だより

2025 第3号

2025年9月30日発行

名寄市立大学図書館運営委員会

名寄市立大学図書館

〒096-8641

名寄市西4条

北8丁目1番地



名寄市立大学図書館ビブリオバトル 2025 開催案内

ビブリオバトルとは、『人を通して本を知る。本を通して人を知る。』をキャッチコピーとし、小学校～社会人まで年齢を問わず楽しめる、本の紹介コミュニケーションゲームです。

本学図書館でも、在学生の交流の場、プレゼンテーションスキルを磨く場として例年開催してきており、今年で第12回目となります。

あなたが大好きな本、衝撃を受けた本、考えさせられた本……。

あなたの胸の内にある「オススメ本」への想いを皆に伝えてみませんか？

5分の発表時間内に、あなたが見つけたその本の魅力をぎゅっと詰め込んでください！

また、出場者だけでなく、観覧者も大募集中です！ビブリオバトルの勝負は出場者・観覧者全員での「どの本が一番読みたくなったか？」という投票によって決定します。

あなたがまだ出会っていない本・気づいていなかった視点に是非会いに来てください♪



開催要項



【日時】2025年10月29日(水) 18:30～19:30

【会場】名寄市立大学図書館1階 ラーニング・コモンズ内
プレゼンテーションスペース(名寄市西4条南8丁目1番地)

【参加対象】

出場者：本学在学生

観覧者：条件なし(一般の方も観覧可能です)

【参加費】

無料

【その他】

出場人数によっては、本戦前に予選会を行います。

出場者には特典として Yoroca 行政ポイントが贈呈されます。(ポイントは後日付与となります)

【申込方法】

出場者：案内ポスターまたは当要項右上に掲載のQRコードからお申込みください。
(Microsoft Forms が開きます)

※QRコードが読込めない場合には、以下のアドレスからお試ください。

<https://forms.office.com/r/6ih2xLLEQg>

観覧者：学内者の観覧については申込不要です。
当日直接会場へお越しください。
一般の方で観覧を希望される方は、観覧希望の旨大学図書館までご連絡ください。
(大学図書館直通：01654-8-7671)



How to ビブリオバトル



1.発表参加者が、自分が読んで面白
いと思った本を持って集まる。

- ・他人から推薦された本でも構わないが、必ず発表参加者自身が選ぶこと。
- ・それぞれの開催でテーマを設定してもよい。
- ・参加者は発表参加者、視聴参加者よりなる。参加者全員という場合にはこれらすべてを指す。



3.それぞれの発表の後に、参加者全員で
その発表に関するディスカッションを
2～3分行う。

- ・ディスカッションの時間では、発表内容の揚げ足を取ったり、批判的な問いかけをしてはならない。発表内容で分からなかった点の追加説明を求めたり、「どの本が一番読みたくなったか？」の判断に必要な質問を心がけること。
- ・参加者全員が、お互いにとって楽しい場となるよう配慮すること。
- ・質疑応答が途中の場合などはディスカッションの時間を多少延長しても構わないが、当初の制限時間を大幅に超えないように運営すること。



2.順番に一人5分間で本を紹介する。

- ・5分間が経過した時点でタイムアップとし、速やかに発表を終了すること。
- ・発表参加者はレジュメやプレゼン資料の配布などはせず、できるだけライブ感をもって発表すること。
- ・発表参加者は必ず5分間を使いきること。



4.全ての発表が終了した後に、「どの
本が一番読みたくなったか？」を
基準とした投票を参加者全員が1人
1票で行い、最多票を集めた本を
チャンプ本とする。

- ・発表参加者も投票権を持つ。ただし、自身が紹介した本には投票せず、他の発表参加者の本に投票すること。
- ・チャンプ本は参加者全員の投票によって民主的に選ぶ。一部の参加者(司会者、審査員、教員など)に決定権が偏ってはならない。

『知的書評合戦ビブリオバトル公式サイト - 公式ルール』(<https://www.bibliobattle.jp/rules>)より引用

展示のお知らせ - 第173回芥川賞・直木賞ノミネート作品 -

第173回芥川賞・直木賞は、両賞ともに『該当作なし』と発表される結果となりました。両賞とも該当作なしとなったのは1997年の第118回以来、28年ぶり6度目となります。

図書館では、今回最終候補作としてノミネートされた10作品の展示を行っていますので、この機会に是非読み比べて『My 芥川賞・直木賞』を選んでみてくださいね！

展示場所：大学図書館2階展示架 展示期間：2025年8月30日(土)～

君はどの作品が気になる？

第173回芥川賞・直木賞 候補作一覧



芥川賞・直木賞創設者
菊池寛

《芥川賞最終候補4作品》



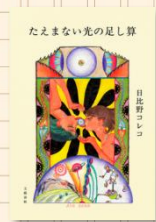
『トラジェクトリー』
グレゴリー・ケズナジャット著
文藝春秋



『鳥の夢の場合』
駒田隼也著、講談社



『踊れ、愛より痛いほうへ』
向坂くじら著
河出書房新社



『たえまない光の足し算』
日比野コレコ著
文藝春秋

《直木賞最終候補6作品》



『ブレイクショットの軌跡』
逢坂冬馬著、早川書房



『乱歩と千畝
Rampo と Sempo』
青柳碧人著、新潮社



『嘘と隣人』
芦沢央著、文藝春秋



『踊りつかれて』
塩田武士著、文藝春秋



『Nの逸脱』
夏木志朋著、ポプラ社



『逃亡者は北へ向かう』
柚月裕子著、新潮社